

【番組審議会】

ラジオ・ミューでは、放送番組の向上改善と適正化のため、自社制作の放送番組を審議する放送番組審議会を設置しています。

ラジオ・ミュー

第 135 回~137 回番組審議会（合同開催）

1. 開催日時

令和4年7月21日（木）午前10時～11時30分

2. 開催場所

黒部市国際文化センター コラーレ 創作室

3. 委員の出席

出席委員数 9 名

（武藤 憲夫 委員長、長沼 潔 副委員長、金山 宏明 委員、森田 慶次 委員、

竹 洋平 委員、瓜生 みゆき 委員、太田 泉 委員、鍼田 隼平 委員、法原 留美佳 委員）

放送事業者側出席者名 長谷川 光一 社長、齋藤 規 局長、

制作：朝野 真由子、浄土 拓海、山下 幸子、書記：坪田 智香子

4. 議事内容

①「エンジョイスポーツ」 令和4年5月22日（日）18：30～放送分

【番組内容】

新川地区でプロフェッショナル、アマチュアを問わずスポーツを頑張っている人、スポーツに携わっている人を紹介するスポーツ応援番組。

今回は、5月21日（土）、22日（日）に3年ぶりに開催された「カーター記念黒部名水マラソン」を特集した。

【委員の意見】

・インタビューの時のマイクバランスが悪く、インタビューアの声が聞き取りにくいところがあった。

・子供たちへの質問の仕方が気になる。いろんな質問の仕方、もっと語尾を変えて変化をつけると、ラジオで聴いている方も聴きやすいと思う。

・名水マラソンでの多くの参加者、出場者の方々の声を番組の中でひろえたことは、ラジオ・ミューの役割として、地域貢献にもつながり、とても良い。

② 「ボランティアネットワーク」 令和4年5月27日（金）12：15～放送分

【番組内容】

新川地区でボランティアをされている皆さんの活動紹介や情報をお届けする番組。

今回は「第39回カーター記念黒部名水マラソン」フルマラソンの16.1キロ地点、箱根の清水の給水所でボランティアをされた、明峰中学校1,2年生8人、黒部市食生活改善推進員5人にお話を伺った。

【委員の意見】

- ・中学生のボランティアに対する生の声が聞けて良かった。
- ・多くの方に聞いていたが、詰め込みすぎでインタビューが単調になったと感じた。
- ・その場の雰囲気にあわせて臨機応変に質問していて、番組として、ボランティアをする事に前向きな気持ちになる番組だった。

③ 「特別番組 舟見七夕花火」 令和4年7月2日（日）19：59～放送分

【番組内容】

3年ぶりに開催された舟見七夕花火2022。ラジオで花火を楽しむというコンセプトのもと、七夕花火を打ち上げる会のメンバーの想いや、花火の知識、夏らしい楽曲にあわせて花火が上がる「音楽花火」の様子をお届けした。

【委員の意見】

- ・番組内容も技術的にも良く、ラジオで花火の音と音楽を聴いていて、想像力をかき立てられた。
- ・ラジオの特性が生かされ、花火大会の素晴らしさが感じられた。

5. 組機関の答申または改善に対してとった措置

担当者に報告し、あらためて、構成の大切さや取材の仕方などを確認した。

6. 審議機関の答申又は意見概要の公表

令和4年7月28日（木）12：45～

自社番組「OH HAPPY DAY!」の中で審議内容を紹介した。